



2010年度に寄せられたアンケート結果より

2010年度版

Q. 当社「環境・社会報告書」の内容で特に印象に残ったこと、知って良かったと思われるのはどの項目ですか？

1. 特集1:多様な条件に対応する製品が、さまざまな建造物の建設・維持や、環境保全に役立っています。
2. 社会とのコミュニケーション
3. 特集2:ボンドの「疑問」「お悩み」接着相談室がズバリお答えします。
4. 従業員とのかかわり
5. 環境パフォーマンス

昨年に引き続き「特集」のページは読者の皆さまの関心が最も高く、特に特集1のサンゴ礁の修復・再生活動に関しては多くのご感想が寄せられました。また2位の「社会とのコミュニケーション」が昨年度に比べ順位を上げるなど、企業の社会とのコミュニケーションに関する読者の関心の高さが表れています。

Q. 当社「環境・社会報告書」の内容でもっと深く知りたいと思われる事柄がありますか。

1. 社会とのコミュニケーション
2. 環境パフォーマンス
3. 特集1:多様な条件に対応する製品が、さまざまな建造物の建設・維持や、環境保全に役立っています。
4. 特集2:ボンドの「疑問」「お悩み」接着相談室がズバリお答えします。
5. 従業員とのかかわり

「社会とのコミュニケーション」がもっと深く知りたいと思われる項目の1位となりました。企業として社会とのコミュニケーションが今後さらに求められていると考えます。また本年度も「特集」が上位に入り、引き続き読者の関心が高い結果となりました。さらに本年度は新たに「従業員とのかかわり」が上位に入り、障がい者雇用比率などへのご意見もいただきました。

2010年度版に対するご意見の一部と2011年度版での対応

具体的にコニシの技術が社会に貢献している場面を教えて欲しい。

本年度は特集で「みんなの学校を守る耐震補強工事」についてご紹介しています。東日本大震災が発生し学校の耐震化が強く求められるなか、公立小中学校の耐震補強の実施状況などについて詳しく説明しています。▶P7.8

社会とのコミュニケーションについて、もっと他のことも教えて欲しい。

本年度、新たにはじめた社会とのコミュニケーションについての紹介を掲載しています。また、非公開となっている重要文化財「旧小西家住宅」について一部写真を掲載しご紹介しています。▶P19.20

編集スタッフより

当社は化学物質を取り扱う事業を営んでいるため、早くから環境保全、製品安全、保安防災に力を注いできました。接着剤は暮らしに関わる幅広い箇所で使用されており、目には見えませんが接着剤の機能はさまざまな形で社会や環境保全に役立っています。

本年はその一例として、コニシグループで提供する耐震補強工事についてご報告いたしました。本報告書を通して、皆さまがより安全・安心に暮らせる社会づくりにコニシグループの技術が貢献していることをご理解いただき、身近に感じていただければ幸いです。

